

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2017年14週 (4月1週 4/3~4/9)
愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、結核、定期予防接種
定点医療機関コメント
インフルエンザ、感染性胃腸炎、アデノウイルス、
ヒトメタニューモウイルス感染症、A群溶血性
レンサ球菌感染症、マイコプラズマ感染症等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。
結核(21)、腸管出血性大腸菌感染症(4)、オウム病(1)、
レジオネラ症(2)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム
耐性腸内細菌科細菌感染症(2)、急性脳炎(1)、劇症
型溶血性レンサ球菌感染症(2)、侵襲性肺炎球菌感
染症(6)、梅毒(6)、播種性クリプトコックス症(1)
定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1)【4月5日警報解除】

すべての保健所(名古屋市は16保健所合計)で警報継続の指標(定点当たり報告数10)を下回ったことから、愛知県は4月5日にインフルエンザ警報を解除しました。

14週の定点当たり報告数は3.94、13週990人、14週768人(0.78倍)です。2016/2017シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA型(AH3、AH1pdm09)及びB型(ビクトリア系統、山形系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】愛知県域の「インフルエンザ警報」を解除しました(4月5日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/28influkaikaijyo.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influmap_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influa/index.html>

結核(図2)

2017年14週までの累積報告数は、4月12日現在390件(うち無症状病原体保有者は110件)です。2016年14週までの累積報告数は479件(同122件)、2016年総計は1,742件(同446件)です。

定期予防接種について

・麻しん風しん(MR)混合ワクチン

対象者は、第1期:生後12か月以上24か月未満の方、第2期:平成23年4月2日から平成24年4月1日の間に生まれた方です。平成29年度第2期対象の方は早めに予防接種を受けましょう。

・日本脳炎ワクチン

標準的なワクチン接種スケジュールの対象の方以外に、積極的勧奨の差し控えが実施されていた平成9年4月2日~平成19年4月1日生まれの方は生まれた年ごとに具体的な影響と対応が異なります。6か月~20歳未満の間、いつでも日本脳炎の定期予防接種を受けることができます。詳しくは参考ページをご覧ください。

【参考ページ】

麻しん・風しんの予防接種は2回受けましょう

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hi_4.html

<注目すべき感染症>麻しん(感染症発生動向調査週報/国立感染症研究所感染症疫学センター)

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/id/656-disease-based/ma/measles/idsc/idwr-topic/7152-idwrc-1709.html>

日本脳炎(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou20/japanese_encephalitis.html

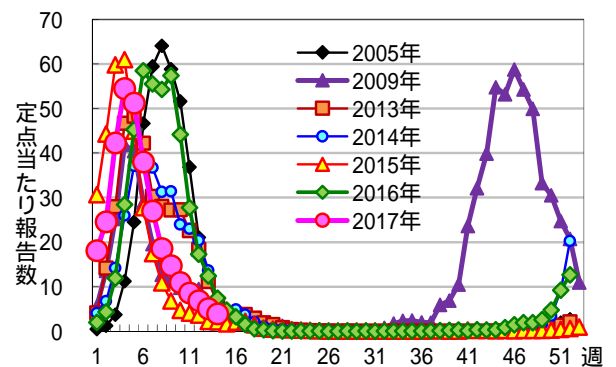


図1 インフルエンザ

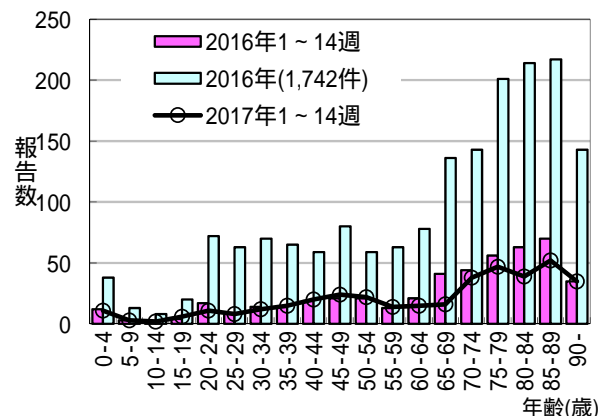


図2 結核の年齢階級別報告数
(愛知県、診断週集計、無症状病原体保有者含む)

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

<p>インフルエンザ 4名 全例A型 【一宮市 後藤小児科医院】</p> <p>インフルエンザA型 2名 インフルエンザB型 1名 【稲沢市 愛知県厚生農業協同組合連合会稲沢厚生病院】</p> <p>h-MPV 1歳 2名 インフルエンザはA型 1名のみ 【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】</p> <p>ロタウイルスによる感染性胃腸炎やや目立ちます。 溶連菌感染症 6名 アデノウイルス感染症 4名 【江南市 みやぐちこどもクリニック】</p> <p>インフルA 2例 手足口病散発 ヒトメタニューモ散発 【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】</p>	<p>インフルエンザA 2名 インフルエンザB 1名 【北名古屋市 田中クリニック】</p> <p>インフルエンザA 1名 インフルエンザB 2名 41歳女 マイコプラズマ感染症 【清須市 丹羽医院】</p> <p>インフルエンザA型 1名 インフルエンザB型 1名 【津島市 医療法人参育会加藤医院】</p> <p>インフルエンザA型 5名 インフルエンザB型 2名 【弥富市 医療法人すずきこどもクリニック】</p>
--	--

尾張東部地区

<p>インフルエンザA型 1名 B型 1名 溶連菌感染症目立ちました。 水痘 8歳女 6年前に1回ワクチン接種歴あり hMPV 6か月男で入院例 【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】</p> <p>インフルエンザA型 2例 インフルエンザB型 1例 【長久手市 医療法人水野内科】</p> <p>インフルエンザA型 1名 インフルエンザB型 4名 【日進市 みやがわクリニック】</p> <p>インフルエンザ陽性報告 16名(成人 11名、小児 5名) A型 9名 B型 7名 fluAは少なくなり、fluBが多いです。 RSVもなくなっはいません。 【春日井市 春日井市民病院】</p> <p>胃腸炎が目立ちます。喘鳴を伴う感冒も多い。 【春日井市 朝宮こどもクリニック】</p> <p>インフルエンザはA型 1例、B型 6例です。 【小牧市 志水こどもクリニック】</p>	<p>インフルエンザA型 2名 【半田市 医療法人林医院】</p> <p>インフルエンザA型 4名 インフルエンザB型 11名 感染性胃腸炎も多し。 【南知多町 医療法人大岩医院】</p> <p>インフルエンザA型 2名 インフルエンザB型 8名 ロタウイルス 8名 ロタワクチン接種済でも罹患しています。 【大府市 まえはらこどもクリニック】</p> <p>インフルエンザA型 1名 【知多市 つつじが丘こどもクリニック】</p> <p>インフルエンザB型 (20-29歳 男1名、4歳 女1名、30-39歳 女1名) 【東海市 公立西知多総合病院】</p> <p>ロタウイルス胃腸炎 1名(2歳) 病原大腸菌O25陽性 1名(4歳) インフルエンザA 男1名 インフルエンザB 男2名 女1名 【東海市 もしもしこどもクリニック】</p>
---	---

西三河地区

インフルエンザB型 1名

【豊田市 すくすくこどもクリニック】

インフルエンザ陽性A型 5名 B型 4名

【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】

インフルエンザ陽性A型 3歳男

E.coli(O1) 17歳女

E.coli(O18) 1歳男

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

アデノ(+) 2歳男

【岡崎市 にいのみ小児科】

インフルエンザB型 6名

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

ヒトメタニューモ 1歳女 2名、3歳女

インフルエンザ 5例 A2例、B3例

【岡崎市 花田こどもクリニック】

インフルエンザ計4名(A型 3名、B型 1名)

【岡崎市 栗屋医院】

ロタウイルス性下痢について、従来と時期の
ずれ、患児の年齢が高い(成人にも多い)、症状
の変化(嘔吐が多く、下痢の程度が軽い)と感
じますが。

【岡崎市 小児科延寿堂杉浦医院】

インフルエンザB型 3名

【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】

インフルエンザB型 3名

【岡崎市 医療法人糸洲医院ともキッズクリニック】

アデノウイルス、インフルエンザ感染症散見
されます。85%がB型です。

6歳男 マイコプラズマ肺炎

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

インフルエンザA型 4名 B型 3名

【知立市 宮谷クリニック】

インフルエンザA型 14名 B型 9名

【安城市 愛知県厚生農業協同組合連合会安城更生病院】

A型インフルエンザが一部地区で小流行

【碧南市 永井小児クリニック】

インフルエンザB型 1名

【安城市 医療法人鳥居医院】

インフルエンザB型 1名

【みよし市 みよし市民病院】

インフルエンザA型 5名、B型 1名

【西尾市 西尾市民病院】

インフルエンザ 7名(A型 2名、B型 5名)

【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

感染性胃腸炎が増えてきました。

【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

インフルエンザA型 6名

インフルエンザB型 1名

【豊橋市 医療法人山本内科】

インフルエンザA型 5名

インフルエンザB型 7名

【豊橋市 医療法人杉浦内科】

インフルエンザB型 1名

【豊橋市 おだかの医院】

インフルエンザA型 17名

インフルエンザB型 17名 計34名

【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】

インフルエンザA型 4名 B型 2名

【豊川市 豊川市民病院】

病原性大腸菌O1 0歳男

病原性大腸菌O1 2歳女

【豊川市 ささき小児科】

ロタウイルス 3名

アデノウイルス 1名

インフルエンザB 6名

【蒲郡市 畑川クリニック】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2017年4月12日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun161121.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2017年14週報告数			2017年総計(1～14週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市(16保健所合計)	7	1	3	154	36	44
豊田市	2		2	14	2	4
豊橋市				22	5	9
岡崎市				6	1	1
一宮	2	1	1	32	14	11
瀬戸	3			22	3	8
半田	1		1	18	4	9
春日井	1		1	35	8	12
豊川				15	6	1
津島	1			18	4	3
西尾				8	3	
江南	3	1	1	9	2	2
新城	1			1		
知多				17	6	2
清須				4	3	1
衣浦東部				20	6	7
合計	21	3	9	395	103	114

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	一宮	13歳	女	3/26	3/27	4/4	O157、VT1(+) VT2(+)
2	一宮	41歳	女	-/-	4/5	4/8	O157、VT1(+) VT2(+) 無症状病原体保有者
3	半田	12歳	女	4/3	4/4	4/7	O26、VT1(+)
4	江南	42歳	男	-/-	4/4	4/6	O26、VT型不明

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

オウム病（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	春日井	76歳	男	国内

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	51歳	男	肺炎型	国内
2	豊川	43歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	54歳	男	腸管外アメーバ症	性的接触	国内
2	春日井	60歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染経路	推定感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	衣浦東部	78歳	男	不明	国内	無
2	衣浦東部	75歳	男	その他	国内	無

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊橋市	5歳	男	インフルエンザウイルスA	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	66歳	男	国内
2	豊川	84歳	男	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	96歳	女	不明	国内
2	名古屋市	81歳	男	無	国内
3	豊田市	67歳	女	有	国内
4	豊橋市	98歳	女	不明	国内
5	西尾	81歳	女	有	国内
6	江南	79歳	男	不明	国内

梅毒（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	0歳	男	先天梅毒	母子感染	国内
2	名古屋市	38歳	女	無症候	性的接触	国内
3	名古屋市	41歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	21歳	男	早期顕症	性的接触	国内
5	岡崎市	20歳	女	早期顕症	性的接触	国内
6	春日井	29歳	女	無症候	性的接触	国内

播種性クリプトコックス症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染原因・感染経路	推定感染地域
1	春日井	72歳	男	鳥類の糞などとの接触、 免疫不全	国内

グラフ総覧

2017年14週(4月3日～4月9日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2017年14週までの定点当たり報告数のうち、
 本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

